

社団法人 日本スポーツ吹矢協会  
平成19年度 事業計画  
第2期(自平成19年4月1日至平成20年3月31日)

## I. 事業方針

平成18年度の事業方針を踏まえ、更にスポーツ吹矢の浸透を通じ、一層の健康促進に寄与するとともに、法人設立の目的に沿った事業活動を推進して参ります。

## II. 事業内容

### 1. スポーツ吹矢の普及・振興

#### 1) 広報活動

- ①スポーツ吹矢を体験したい方々のためにより多くの体験教室を開設する。
- ②各都道府県の組織体制の整備を進める。
- ③各方面単位で支部長会(公認指導員を含む)を開催する。

#### 2) 支部の設立

- ①平成19年度の支部設立目標を80支部とする。
- ②平成19年度の重点目標として、支部数が少ない県(地域)に対して組織体制の整備を図るよう促す。

#### 3) 段・級位の認定

- ①三段以上の昇段試験を協会本部だけではなく、各県(方面を含む)支部の要請を受けて試験官を派遣し実施する。
- ②本年度の昇級・昇段取得者の目途として次を目標とする。  
級位取得者 : 3,500名  
段位取得者 : 2,000名

### 2. スポーツ吹矢に関する競技大会の開催

#### 1) 第10回全国大会の開催

日程 : 平成19年5月27日

会場 : 東京・江東区「Bumb 東京スポーツ文化館」

#### 2) 第15回スポーツ吹矢フェスティバル

全国の初心者及び有級者による個人・団体戦を行う。

但し、本戦以外にスピード競技、パーフェクトナイン競技も併せて行う。

期日 : 平成19年10月21日

会場 : 東京・江東区「Bumb 東京スポーツ文化館」

#### 3) 吹初めの会

年始の稽古始めとして、毎年1月初旬に開催する。

期日：平成20年1月初旬

会場：東京・中央区「紙パルプ会館 フェニックスホール」

4) 創立10周年記念「第1回青柳杯」(仮称)

三段以上のメンバーによる名人戦を行う。

期日：平成19年4月15日

会場：東京・江東区「Bumb 東京スポーツ文化館」

5) カルチャー大会

東京を中心に首都圏のカルチャー教室の生徒を対象とした競技大会を行う

期日：未定

会場：東京・江東区「有明スポーツセンター」

6) 支部・県大会の開催

3. 公認指導員・審判員の養成及び認定

1) 平成19年度の公認指導員の養成及び認定については、養成講習会及び研修会を、春(3月～5月)、秋(10月～11月)の2回実施する。

2) 養成講習会及び研修会では、公認指導員は競技審判員を兼ねるため、審判要綱の研修実施講習を受講させる。

3) 本年度の公認指導員の増加については、200名を目途とする。

4. 国際交流の実施

1) 昨年度に引き続き、第2回ハワイ交流団の派遣を行う。

2) 毎年行われるスポーツ吹矢フェスティバル(初心者・有級者対象)への在日外国人及び留学生、外国人の参加を推進する。

5. スポーツ吹矢に関する腹式呼吸及び健康に関する研究調査

1) 前年度発足した研究機関において、調査研究を行った内容を、会報への掲載や、小冊子・リーフレット等を作成し配布する。

2) 研究調査チームによるセミナー「スポーツ吹矢と健康」(仮題)の開催(日程は未定)。

6. その他、目的を達成するための必要な事業

1) 前年度に引き続き、障害者へのサポート事業を推進するために、各県内の障害者施設への訪問を行う。更に腹式呼吸の訓練のため、サポート教室を開催していく。

2) 障害者用の吹矢用具の開発を進める。